

開催当日の新型コロナウイルス感染防止対策について

本行事は、日本パラスポーツ協会が定めた、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に準じて、以下のとおり、開催当日にかかる新型コロナウイルス感染防止対策を実施します。

■スポーツイベントにおける対策【共通】

スタッフの体調確認及び感染防止対策のミーティングの実施

当日スタッフに対して、体調管理チェック、検温及びマスク着用の確認を行い、行事開催にかかる新型コロナウイルス感染拡大防止対策の打ち合わせを実施します。なお、体調のすぐれないスタッフについては、感染拡大防止のため、参加をお断りいたします。

全てのスタッフのマスクまたはフェイスシールド着用の徹底

体調管理確認コーナーの設置

参加者受付の前に、体調管理チェック、検温及びマスク着用の確認等を行う体調管理確認コーナーを設置します。なお、体調のすぐれない参加者については、感染拡大防止のため、参加をお断りいたします。

アクリル板または透明ビニールカーテンを設置しての受付の実施

手指消毒の徹底

受付等各箇所に手指用の消毒液を設置します。

洗面所に石鹸及び消毒液、ペーパータオル、蓋つきのごみ箱を設置（多目的トイレも含む）します。

会場内にマスク着用やソーシャルディスタンス保持等の張り紙の設置

参加者やスタッフが距離をおくように、目印設置や声掛けの実施

観客席は、密にならないように、席数を減らします。なお、場合によっては、観客席への入場をお断りすることもあります。

スタッフが定期的に巡回し、3密を避けるように声掛けします。

換気の悪い密閉空間とならないよう、換気設備の適切な運転、定期的に窓を開け外気を取り入れる等、十分な換気の実施

片付けの際は、ビニール手袋を着用し、片付け後のスタッフの手洗い及び消毒の徹底

3密を避けるため、午前・午後にわけて、競技を開催する、2部制の導入